

重点施策 (1)

令和元年東日本台風による被災箇所の早期復旧と再度災害の防止

施策内容

豪雨災害が頻発・激甚化する中、県民の安全・安心を早期に確保するため、**令和元年東日本台風による被災箇所の早期復旧**に加え、ハード・ソフト一体となった治水対策・土砂災害対策を行うなど、**再度災害の防止**に向けた取組を推進します。

主な取組

(ハード対策)

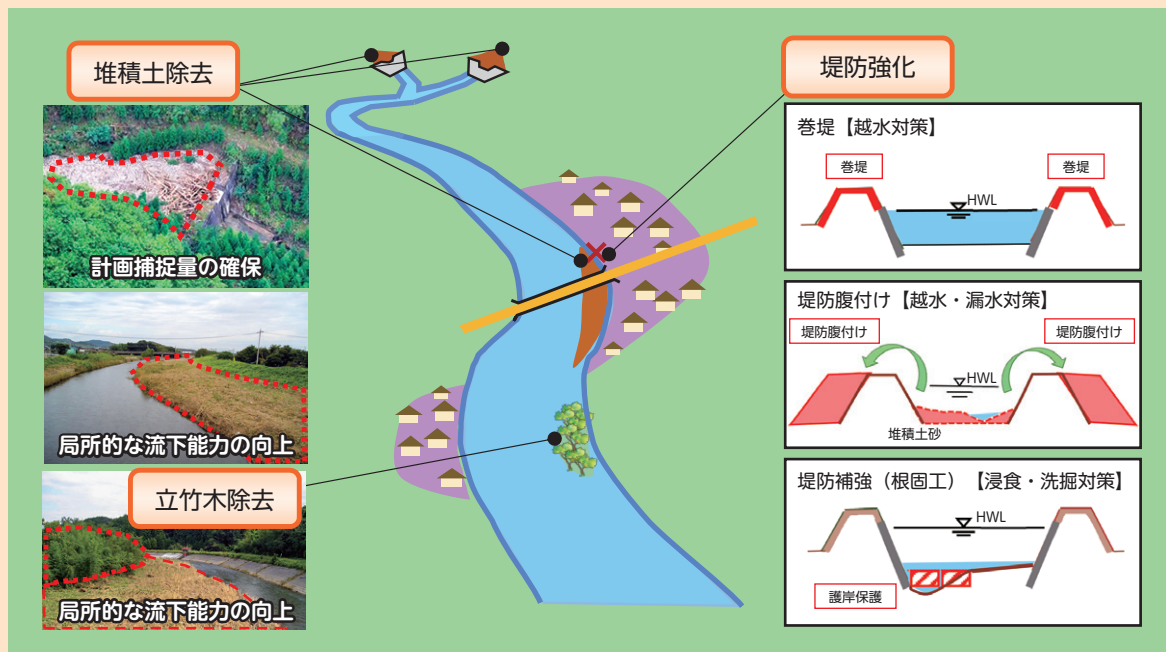
- 被災した河川・道路など**公共土木施設等の早期復旧**
- 治水機能の向上に向けた**改良復旧事業**の推進
- 堤防強化や堆積土除去等による**防災・減災対策**の推進



災害復旧状況 (彦間川/佐野市)



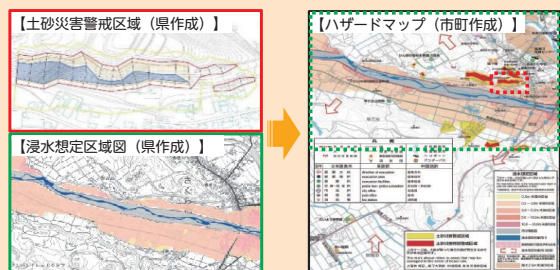
改良復旧状況 (荒川/那須烏山市)



防災・減災対策イメージ

(ソフト対策)

- 浸水想定区域図の作成や土砂災害警戒区域の追加等による**ハザードマップ整備支援**
- 地域防災力の向上に向けた各種**防災訓練の実施**
- 水害や土砂災害の危険度をわかりやすく伝える**リアルタイム情報の充実**
- 災害発生に備えた**資機材等の適切な配備・運用**
- 公共土木施設の復旧体制に関する**国・市町・民間団体との情報共有の強化**



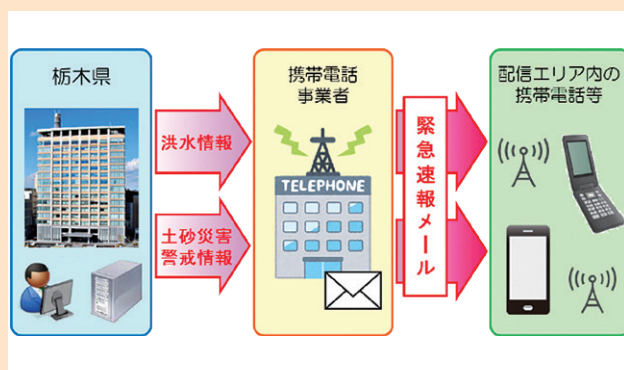
ハザードマップ整備支援



防災訓練（利根川水系連合・総合水防演習）



危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラ



緊急速報メールを活用したプッシュ型配信



排水ポンプ車（出典：国土交通省資料）



大規模災害時における公共土木施設の復旧体制に関する連携会議

成果指標

成果指標	現状値	目標値
令和元年東日本台風による河川の被災箇所 [※] の復旧率	0% (R 1)	100% (R 7)
堤防強化緊急対策プロジェクトの対策完了箇所数	0箇所 (R 1)	600箇所 (R 7)

※ 改良復旧事業を含む

重点施策 (2)

あらゆる関係者との協働による流域治水対策

施策内容

頻発・激甚化する豪雨災害から県民の「命」や「財産」はもとより、日々の「暮らし」や「生業」を守るため、施設管理者による社会資本の計画的な整備に加え、流域全体の**あらゆる関係者との協働による流域治水対策**を推進します。

主な取組

- 洪水による被害を防ぐ**河川整備**の推進
- 土砂災害による被害を防ぐ**砂防施設の整備**推進
- 国・県・市町・企業・住民などが一体となって取り組む**流域治水対策**の推進
- ダムの洪水調節容量の確保に向けた**事前放流の的確な実施**



河川整備 (武名瀬川/下野市)



河川整備 (五行川・芳賀調節地/芳賀町)



砂防施設の整備 (学校沢/鹿沼市)



ダムの事前放流 (塩原ダム/那須塩原市)

成果指標

成果指標	現状値	目標値
河川における優先整備区間の整備延長	47.7km (R 2)	97.3km (R 7)
土砂災害警戒区域内における重点整備箇所の対策完了箇所数	20箇所 (R 2)	40箇所 (R 7)

